

平成29年度第2回

睦沢町総合教育会議議事録



睦 沢 町

平成29年度第2回睦沢町総合教育会議 議事録

1. 日 時 平成29年11月15日(水)
開会 13時30分 閉会 14時57分
2. 会 場 睦沢町役場 3階 308会議室
3. 出席者 睦沢町長 市原 武
睦沢町教育委員会 教育長 今井 富雄
教育委員 飯塚 史美代
教育委員 佐藤 秀文
教育委員 久我 哲也
教育委員 藤原 雪枝
- (事務局関係)
- 総務課長 鈴木 庄一
教育課長(歴史民俗資料館長) 白井 住三子
教育課主幹 吉野 清久
教育課副課長(中央公民館長) 田口 佳子
総務課副課長 中村 年孝
教育課副課長(学校教育班長) 小高 俊一
教育課主査(生涯学習班長) 岡田 好弘
教育課主事補 土田 亨
4. 報告事項 (1) 2学期制の導入について
5. 議決事項 (1) 睦沢町立小学校の再編について
(2) 平成30年度教育予算要望について
(3) その他
6. 傍聴人 なし

【 午前13時30分 開会 】

吉野主幹 本日は大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

只今より、平成29年度第2回睦沢町総合教育会議を行います。

進行は、教育委員会教育課 吉野が務めさせていただきます。

始めに、市原町長からご挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。

市原町長 皆さんこんにちは、平成29年度第2回総合教育会議の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。年末に向かって忙しくなる時期でございます。教育長、教育委員の皆様におかれましては、日頃より、町教育行政の推進にご尽力いただき誠にありがとうございます。

さて、この総合教育会議は、教育行政の様々な課題に、首長と教育委員会が協議・調整する場で、今年度第2回目となります。本年度、8月の第1回目の会議では、「睦沢町教育振興基本計画」の一部計画の見直しについて意見交換をさせていただき「睦沢町園・小・中一貫教育」に向け調査研究を開始する運びとなりました。本日の案件は、再編準備協議会で予定していた検討事項がまとまり、第4回目の報告が案件でございますので、平成30年4月の睦沢小学校の円滑な開校に向けて、更に意思疎通を図ってまいりたいと思います。

また、本日、平成30年度教育予算要望の提出があり、その内容について意見交換をさせていただき、課題や方策について共通認識を図りたいと考えています。本日もよろしくお願いいたします。

吉野主幹 ありがとうございました。

続きまして、今井教育長からご挨拶申し上げます。

今井教育長 こんにちは、11月を迎えて朝晩に寒さを感じてきました。この2学期に入りすでに3ヶ月目となり小・中学校においては、運動会、合唱祭、シンガポールのビィーティ校生徒の受入れ、宿泊学習、修学旅行等の行事で慌ただしい中でも学習面では、充実した実りのある時期を迎えています。予算要望の時期を迎えていますが、小学校再編に向けてもいよいよその形が整いつつありますけれども、明るい希望に向かって進んでおります。そのような中、本日の総合教育会議では、町長に対して小学校再編準備協議会からの第4回目の報告、平成30年度教育予算要望についてを議題としていただき感謝を

申し上げます。小学校の再編や大きな教育課題となっています学習指導要領の改訂に伴い先行実施を行う為の人的条件整備や教職員の多忙化の解消に向けての環境整備などの予算を伴う要望もございますので、本総合教育会議で協議する中でご理解をいただければ、大変うれしく思っているところでございます。教育委員会といたしても有意義な会議となるようによろしく願いいたします。

吉野主幹 続きまして、本日の出席者の紹介を行います。資料の名簿をご覧ください、この名簿をもって代えさせていただきます。

続いて、報告に移ります。2学期制の導入について白井課長からご説明をさせていただきます。

白井課長 それでは、私の方から2学期制の導入につきましてこれまでの経緯も含めましてご説明をさせていただきます。新学習指導要領に基づきまして、外国語活動・授業、道徳指導等が加わってくる中で、学びの質が変わってきます。授業時数の確保と学びの充実が求められていることを鑑みまして小学校再編を期に2学期制の導入について教育委員会で検討を始めたところでございます。この検討を始めましたことを9月議会定例会で報告し、11月広報で住民への周知を掲載させていただきました。教育委員会では、これまで園長・校長会議で現場の先生方の経験などから意見を集約し、協議を行い、また、近隣市町村の導入状況を踏まえまして教育委員会協議会において議論を重ね、先の教育委員会議において30年4月から小中学校において2学期制を実施する方向を決定し、小学校及び中学校管理規則の一部改正を行ったところでございます。改正文につきましては、本日の資料に添付をしておりますので、後程、ご覧をいただきたいと思います。2学期制導入に伴う具体的なメリットをいくつか申し上げさせていただきます。まず、導入することによりまして、日数は変わりませんが前期・後期共に100日程度ございまして計画的に授業と教育活動にあてられるということです。3学期制の場合は、3学期が55日くらいの日の中にちで行っている現状がございます。そして、7月・12月、夏休み前・冬休み前も学校行事を行うことができるので、効率的な学校運営が可能となるということでございます。また、子供の学習状況を夏休み・冬休み前に教育相談・面談等で保護者につい

ては、これまでどおりに事前に知る事ができまして10月・3月の学期末の評価に向けて夏休み・冬休みを利用して家庭学習で補完することができます。そして、教職員側でございますけれども7月・12月・3月の学期末にこれまで成績業務が集中して多忙化を極めているところでございますけれども、2学期制の導入によりまして前半の評価を夏休み中に、そして後期の前半の評価を冬休み中に行うことができますので、業務の分散ができ年間を通して平均的な業務を行うことができます。こういったところで、子供たちと向き合う時間がこれまで以上に確保することができるようなメリットがございます。2学期制の導入に伴いまして、保護者の中には、これまで経験のないことでございますので、不安を抱えている方もあろうかとございますので、今回の広報で教職員の中で2学期制・3学期制の両方を経験した教員の声などを掲載して保護者の不安解消に結びついたらということで掲載の予定がございます。そして、今後の予定でございますが、12月議会定例会で4月から導入する旨を報告させていただき、PTA役員の皆様、保護者の皆様に機会を持ちながら周知をはかっていく予定でございます。以上でございます。

吉野主幹 なにかございましたらお願いします。

(特になし)

吉野主幹 それでは、本日の議事に移ります。議事の進行につきましては、睦沢町総合教育会議設置要綱第4条により、市原町長にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

市原町長 それでは、議事進行をさせていただきます。

議題(1)睦沢町立小学校の再編について、事務局の説明をお願いします。

白井課長 (1)睦沢町立小学校の再編についてですが、再編準備協議会から第4回目の報告書が提出されましたので、この内容についてご説明させていただきます。教育委員さんにつきましては、すでに教育委員会会議でご説明させていただいておりますので、繰り返しになりますがご説明させていただきます。

(睦沢町立小学校再編準備協議会報告書(第4回)を朗読)

以上の内容で報告がございました。なお、再編準備協議会につきましては、当初、予定をしておりました検討事項は、この報告をもって終了となりますが、任期につきましては、協議会の役割を終えるまでとなっておりますので

解散をしたわけでは、ございませんので申し添えさせていただきます。以上でございます。

市原町長 説明が終わりました。

それでは、意見のある委員の皆様はお願いします。

(特になし)

市原町長 特になさうですので、先に進めさせていただきます。

それでは、議題（２）平成３０年度教育予算要望について、事務局の説明をお願いします。

白井課長 こちらにつきましては、町長に要望書を提出させていただいたところでございますが、内容につきまして平成３０年度新たに実施いたします事項について、かい摘んでご説明をさせていただきます。資料１０ページをご覧ください。先ず、冒頭に「郷土を誇りに人間力の育成と健幸づくりのまち」の教育理念を踏まえ、学校教育におけるきめ細かな指導体制と教育施設の整備、生涯にわたり生きがいと健康を目指す生涯学習機会の提供等、教育行政の効率的な運用を、重点施策を含めて予算要望をするものであります。１番の確かな学力と自立する力の育成のところでは、（３）新学習指導要領の先行実施にあたり外国語指導助手の増員配置に特に力を入れて取り組みたいというところがございます。現在、ALTは常勤が１名と短時間１名ございますが、増員の配置を希望したいというところがございます。そして、２番目の郷土を愛し、豊かな心と健やかな体の育成のところでは、（３）学校への図書司書の配置というようなところで、これまで図書につきましては、公民館図書も含めまして充実を求められているところがございますが、図書司書につきましても司書教諭の免許を保持している教員もございますが、なかなか図書に時間を割くことができませんので、充実をさせたいということで要望としてあげさせていただきました。そして、（４）健康の保持・増進のためのフッ化物洗口の実施につきましては、今年度、子育て支援プロジェクトのなかでも、フッ化物洗口は、１課でできる話ではございませんので、連携をして協議を重ねてきたところがございます。３０年度から実施をしていきたいというところで体制を整える為に予算要望をさせていただきました。そして、（５）体力の向上のための部活動の支援というところで、部活動の指

導教員だけでは、専門的な指導が難しいことから、外部指導員による支援もお願いしたいということでございます。そして、3番目の質の高い学校教育を推進するための環境の充実でございますが、(1) 学校現場における業務適正化に向けて校務支援ソフトの導入につきましては、働き方改革として、教職員の多忙化がとりあげられているところですが、本町においても重要な問題でございますので、校務支援ソフトを導入することにより、児童と向かい合う時間を確保して教育ができたかと考えています。そして、(2) 睦沢中学校の施設整備につきましては、空調整備、体育館トイレの改修、暦年経過による不良箇所の修繕等とございますが、空調整備では、エアコンの設置でございます。今年度、睦沢小学校の開校にあたり土睦小学校の普通教室を中心にエアコンの設置をおこない夏からは、子供たちは、快適な環境で学習することが可能となります。中学校においても引き続き整備されたところで学習ができるようになりますように考えたいと思います。それと、体育館トイレの改修でございますが、現在、中学校の体育館の男子トイレに大便器がないような状況でございます。女子トイレも洋式がございませんので、改修したいというところでございます。また、体育館については、避難所ともなっていますのでお願いしたいところでございます。(3) こども園の施設整備につきましては、未満児の増加によりまして0歳・1歳児の教室を増築したいというところで要望をするものでございます。そして、4番の家庭・地域の教育力の向上でございますが、(1) コミュニティ・スクール推進体制の構築につきましては、睦沢小学校のコミュニティ・スクールの協議会を設置するにあたりましての関係費用をお願いするものでございます。それと関連いたしまして(2) 地域学校協働活動の推進を入れさせていただきました。そして、5番の生涯学習活動の支援と芸術・文化、スポーツの推進でございますが、(6) スポーツの推進に関する事業費につきましては、総合型地域スポーツクラブの支援、健幸むつざわロードレース大会の継続支援、スポーツ関係団体の連携とございますけれども、総合運動公園の指定管理者が変わりまして、それぞれのスポーツ関係団体、体協や指定管理者のパークむつざわや総合型地域スポーツクラブのふれあいとスポーツ推進委員でスポーツの推進に発展していくような連携が必要ではないかとのことで検討を

したいと考えています。そして、(7) 町史編纂への取組につきましては、全体として下地を作り検討をしていきたいということで、町部局と連携をしながら取り組んでいきたいということでございます。これらの要望事項の具体的な積算は、行っているところでございます。教育委員会だけの予算で済むものだけでは、ございませんので、必ずしも教育委員会側に予算がつくものばかりでは、ございませんが、新年度の取組みとしてこれまでの継続も含めて教育委員会の要望ということでございます。以上でございます。

市原町長 説明が終わりました。

それでは、意見のある委員の皆様はお願いします。

佐藤委員 1 番目の(3) 新学習指導要領の先行実施にあたり外国語指導助手の増員配置についてですが、新しい学習指導要領では、中学校では同じですが、小学校の5・6年生では1コマ増えて週2時間、3・4年生では正式に週1時間になります。睦沢小学校では、新学習指導要領を先行実施することですが、現在、本町のALTは、1名の常勤でございますので、増員をお願いしたいです。小学校の3・4年生から授業になりますが、こども園の園児の小さいうちから英語に関わる活動で触れることも大事だといわれています。隣の大多喜町では、来年度から1名増員で3名になるという情報もございます。よろしくをお願いします。

市原町長 9月議会において議員より質問があり、教育長の方でほとんどの教員が指導できるとのお答えをし、議員が驚いていました。日本人が話す英語と外国人が話す英語は、違うと伺っておりますので、配慮したいと思います。

久我委員 英語の学力を向上させるには、ALTの増員ということになれば、予算も関わってきます。言葉は早い年齢からとありましたが、今の中学校の教科書をみたことがあります。私の時代は、1年生で覚える英単語、2年生で覚える英単語、3年生で覚える英単語がありましたが、一貫のなかでいつまでに単語を覚えれば良いのか各クラスの先生ができる。年間200日あれば、1日1個の英単語を覚えれば、毎日、同じ学年であれば、16回行えば記憶に残ると言われていますので、繰り返しながらおこなっていく。繰り返すことにより中学校2年生位になれば中学校の単語は、わかっている状態で3年生を迎える。僕が思う一貫ではないかなと思います。教育の質をあげて学力

を高めるのであれば、梃入れをしていくのが良いと思います。

市原町長 校舎の場所から構造を含めて、一貫教育は、一貫校から一貫の方法は、いろいろありますが、私は教育の専門家ではございませんが、中学校2年生までに一通りの学習ができてしまえば、3年生では、受験に対応するやり方があると伺っています。学力を上げるのには良いと思っていたのですが、ある現場の先生に聞くと小学校と中学校の先生では、免許が違うので両方をもっている先生は少ないので、できるかどうかというより、体制を作ることが行政としては、一番と考えます。後は、教育委員会で議論をしていただきたいと思います。位置から考えますと、時間がかかりますので、この2年間で体制や場所の将来構想を作っていきたいと考えています。将来構想ができれば、10年を待たずに少しでも早くやっていきたいと感じています。あくまでも私見ですが、小・中だけでなく、園・小・中それから、社会教育施設、たとえば資料館ですが、博物館ではなく実は、当初は倉庫と位置づけていたので階段が急でございます。一時はエスカレーターを付けましたが壊れてしまい利用者が少ないことから撤去しましたが、近年は資料館の展示が地域に特化したところが良いといわれています。これからは、いろいろな方から意見をもらっていきたいと考えています。施設を作るのは、50年に1回ですが、その時期にきていますので、委員の皆さんの意見を十分加味しながら、取り組んでいきたいと思っていますので、気づいたことがあれば意見をお願いします。予算の都合もでございますので、すべてはできませんが、最大公約数的なものになっていたら良いと思います。それには、いろいろな意見があり選択肢があった方が良くと思いますので、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

私の方から、3番目に校務支援ソフトの導入とございますが、昨日、千葉県のある町村会があり、国の内務省からクラウド方式を進めてもらいたいとの話がありました。災害があった際にホストコンピュータが他の場所にあることでストップしないで済みます。千葉県の場合は、町村が地域で同じクラウドを使うことにより、経費が3割ほど下がるとの話がありました。校務支援ソフトがつながることで、共通した形にできればと感じました。

今井教育長 現在、長生管内では、同一のソフトを使いましょうとの話し合いをし、

来月、各学校の代表者と各市町事務局で検討が行われます。クラウドを使う提案もいただいていますので、話し合いをしてまいります。山武管内は、2つのソフトが入っていますが、長生管内ではそのような事はなくそうと、教員の署名がでてきています。

藤原委員 英語教育のところで、来年度からコミュニティ・スクールを導入ということで、生きた英語を学ぶ方法を検討し、宿泊合宿等の中で睦沢町にいる外国語を話される方と共に生活をして、生きた英語を習得する方法を構築していったら良いのかなと思います。2020年にオリンピックが開催されますので、学生や町民の皆さんがボランティアで携われるような学習方法があればと思います。

市原町長 事務局からなにかございますか。

白井課長 貴重なご意見ありがとうございました。今年度、できればと考えていますが、生きた英語ということで、体験をしながら英語ができればと生涯学習の方になりますが、教室を3回程度開催する考えがございます。将来的には、大学との交流も考えていきたいです。いろいろな角度から体験できるような機会を提案していけたらと考えています。

市原町長 台湾の中学生が千葉県に来まして、睦沢に泊まりましたが、かなりのホストファミリーが手をあげていただけました。住民の意識が高まることにより、生きた英語や外国人と触れ合う機会ができたら良いのかなと考えます。また、城西国際大学に外国人が留学していますので、学生だけでなく、地域全体としていろいろ考えていけたらなと思います。

飯塚委員 ALTの増員配置について、これから、受験や就職で英語の試験が増えてくると思われます。こども園の園児は、耳の発達に良いと思いますので、生きた英語を取り入れてもらいたいです。また、英検の補助もあり受験者も増えていると思います。英語の力も上がっていると思われますので、よろしくをお願いします。

市原町長 明日に中学生議会を予定しているのですが、その中に英検だけでなく漢検もお願いしますとありました。

久我委員 平成30年度からフッ化物洗口の実施との説明がありましたが、睦沢町は、小学校・中学校1校になりますので、茂原市では、フッ化物洗口の実施にあ

たって校長の名前で保護者に向けたアンケートをおこなってから対策を考え、保護者に向けての説明会を行いました。フッ化物洗口だけをおこなっていて良いのではなく、歯磨きの指導や食育によりトータル的にアプローチしていかなければならないと思います。フッ化物洗口だけやっていたら良いとの一人歩きをしてしまうといけません。

市原町長 事務局で検討していますが、なにかございますか。

白井課長 久我委員さんから提案をいただいた中で、子育て支援プロジェクトチームでフッ化物洗口のことを協議してまいりまして、前年度に取り組もうとの動きがありましたが、体制が不十分であり止ってしまった経緯がありましたが関係課で協議した結果、30年度にフッ化物洗口を実施できるように準備をしています。関連する担当者が集まり協議をしているところでございます。現段階では、こども園の5歳児から開始するにあたっては保育士による薬の取り扱い等で不安要素があるということで、保健師も含めて歯科衛生士の先生に説明をいただく機会を予定しています。

久我委員 中学生を対象として考えてはいないのですか。

白井課長 こども園で始めて、次に小学校を想定していますが、その次は、中学校も検討をしていかなければならないと考えています。フッ化物洗口だけでなく食育も平行しておこなっていかなければと考えています。ビィティ校の先生が来られた際に家庭科の先生がいましたが、シンガポールでは洋裁はおこなわず、健康の知識を子供たちに授業で教えていると聴きました。シンガポールでは、家庭で料理をおこないませんが、外食時に選んで料理を食べる点では、生涯に渡って健康でいられるための教育もされていると感じています。

市原町長 保護者の同意も非常に大きいと思います。段階的に実施できたら良いなと思っていますので、よろしくお願いします。

佐藤委員 3番目の(3)こども園の施設整備の関係でございしますが、本町の各年齢の人数は、こども園の定員で納まっていますが、女性の社会進出、1億総活躍を向かえて、未満児の子供たちをこども園に預けて働く保護者が今後も増加していくことと思います。そうしますと、教室が不足すると思われます。この後、むつざわスマートウェルネスの関係で住宅ができれば、そこにも子供たちが増えてくると考えられますので、本腰をいれて検討をお願いします。

市原町長 できれば、12月補正で設計して早めに増築をしなければならないと考えています。睦沢町は、子育て支援をしっかりとおこなうということで、縦割りの中でできることをおこなっていますが、どこに聴いたら子育てのことがわかるのかとの意見もございましたが、主管課が福祉課になります。解消するためにチームを作らせていただきました。

藤原委員 こども園では、待機児童がいませんが、1番目の(4)こども園の正規保育士、正規養護教諭の配置とありまして、保育士の不足が問われていますが、保育士の給与の部分で確保できていけるか、保育士の労働条件を考えないといけないのではないかと思います。

市原町長 こども園は、公立ですので職員の待遇については、確保できています。ただし、睦沢町では、1人の先生でよいところに2人の先生を配置しています。そこで、2人の正規の先生が必要であるのかとの話がありましたので、そこについては、臨時職員で対応をしています。あるいは、資格がございませんが、保育助手を配置して対応しています。正規の保育士は募集すると来ますが、臨時ですと集まりが悪いのが現状です。0歳児の子供は、3人につき1人ですので、増えますとすぐに保育士が必要となります。

飯塚委員 2学期制になるということで、7月の授業も充実しますので、中学校のエアコン整備をよろしくお願いします。

市原町長 早めに対応していきたいと思います。

私の方から、5番目の(6)スポーツの推進に関する事業費で健幸むつぎわロードレース大会ですが、今年から、10キロを追加したところから、今までは、800人位でございましたが、1,000人を越えました。皆に愛されるような大会にしたいなと思います。事務局で大変苦労したのが、ボランティアの確保でございましたが、職員の努力により実施の運びとなりました。睦沢町をPRしながら進めてまいりたいと思います。

他にございますか。

(なし)

市原町長 ないようですので、先に進めさせていただきます。

それでは、議題(3)その他についてですが、委員の皆様からなにかございますか。

飯塚委員 子育てハンドブックを作成する予定ですので、ありがたいと思いますが、現在のホームページを見ますと子育て・教育のところで子育て支援がわかりづらいと思います。開いてすぐにわかるようにしていただけるとありがたいです。

鈴木課長 ホームページの関係でございますけれども、現在、リニューアルをしているところでございます。スマートフォンに対応できるように変更しています。先程、子育て支援が良くわからないとの意見もございますので、改めて作り直していこうとしていますので、よろしくをお願いします。

市原町長 子育て支援プロジェクトチームで検討した報告がございますので、事務局より説明をお願いします。

田口副課長 子育てハンドブックの作成については、子育て支援や定住促進に資する為、「子育てハンドブック」として本町の子育て支援施策やその他機関の子育て支援情報、医療機関の情報を掲載したものを作成し、子育て世代等に配布したいということで、作成につきましては、新年度予算に福祉課で計上をして取り組む予定でございます。

市原町長 よろしくをお願いします。

藤原委員 これから健康のまちづくりをしていく上で、子供たちの声を取り入れた形で参画することで、小さい頃から自分たちのまちについてアイデアをだすことにより、郷土を愛する子供に育つと思います。

市原町長 私も学校で講話するときは、一方的にお話をしてはいますが、まちづくり課でワークショップを開催していますが、一人ひとりが意見をだすことで責任をもってスムーズに運ぶことができます。指導主事を通じて学校で実施していただき、子供の意見を取り入れられたら良いと思います。

白井課長 子供たちの意見ということで、明日に開催します中学生議会の一般質問で幅広く、子供たちの視点でいろいろな方面から考えていただけているのがわかりました。

市原町長 学校の先生の配慮もございますが、いろいろな意見がでてきていますので、非常に良いことだと思います。

久我委員 子供が夢を持って、安心・安全で育つことが一番であると思いますが、学力も体力も平均より下回っていますので、外から来る人が知ったらと考えま

すと、そのところは、平均を目標として一つ一つ立てていかなければなら
ないと思いますので、よろしくお願いします。

市原町長 子供たちについてだけでなく、教える側の教師がどのようにするかだと思
います。教育長の考えは、どうですか。

今井教育長 ひとつは、職員が研修をして指導力を高めることです。睦沢町の進む方
向性を見据えながらの意識でございます。また、保護者の意識でございます
が、家庭学習をしていないので、残ってもらったら、夜に学校から電話があ
り、なぜ、残すのかとの保護者の意識も低いように思われることもあります。
時間をかけて、睦沢教育を広報誌でだしていただきますので、理解していただくこ
とを考えています。それと、子供たちの目標をいうところでは、自ら学ぶ力
を教えています。時間がかかりますので、徹底することが大事であると考え
ています。

市原町長 教師がやる気になっても、家庭から苦情がでてしまえば良くないので、教
師と家庭が同じ方向を向かなければいけないと思います。コミュニティ・ス
クールが出来て、同じ方法を向いていければと思います。

他にございますか。事務局よりなにかございますか。

白井課長 子育て支援プロジェクトチームでまとめたものがございますので、田口副
課長から報告をさせていただきます。

田口課長 福祉課、健康保険課、教育課の3課で組織する子育て支援プロジェクトチ
ームの本年度の検討結果について報告をさせていただきます。

(子育て支援施策の検討結果について 朗読)

市原町長 子育て支援プロジェクトチームからの検討した結果が私の方に提出され
ましたが、これについて皆様からなにかございますか。

(なし)

市原町長 それでは、議事がすべて終了しましたので、議長をおりさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。

吉野主幹 ありがとうございました。以上をもちまして平成29年度第2回睦沢町総
合教育会議を終了いたします。お疲れ様でした。

【 14時57分 閉会 】